Course number	U-LAS05 10010 LJ74		
Course title (and course title in English)	都市空間論 Theory of Urban Space and Architecture	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,MASUI MASAYA
Group	Humanities and Social Sciences	Field(Classification)	Regions and Cultures(Foundations)
Language of instruction	Japanese	Old group	Group A
Number of credits	2		
Number of weekly time blocks	1	Class style	Lecture (Face-to-face course)
Year/semesters	2024・First semester		
Days and periods	Tue.5	Target year	All students
Eligible students	For all majors		

[Overview and purpose of the course]

われわれの生活環境、とくに居住地の環境は、都市・集落スケールの構想・計画にもとづく建設と、建築物スケールの更新の結果、形成されてきたものと見ることができる。こうした建設と更新は、建築物・近隣・集住単位など、さまざま規模・主体で行われる維持・管理（マネイジメント）によってコントロールされている。居住地それぞれの特徴的な空間構成や景観は、自然的条件を前提にしながら、建設・更新と維持・管理のバランスによってうみだされてきたのである。

いま、居住地の環境の保全・再生に取り組む地域は数多い。じっさい各地でその例を身近に見ることができる。ただ、建設・更新と維持・管理の適正なバランスが失われたり、建設・更新のみが先行して維持・管理の仕組みと整合が取れなかったりする例が少なからず見られることも事実である。

この授業では、授業担当者がその保存整備に関わってきた日本・アジアの歴史的都市・集落を例に、その環境形成史を建設・更新と維持・管理の視点から見ていくことにする。そして、環境の保全・再生にあたっての適正なバランス、仕組みの再構築について考えていきたい。

[Course objectives]

・居住地における環境形成のプロセスを理解する。
・都市・集落の景観形成が、維持・管理のシステムとどのように関わっているかを理解する。
・地域再生・活性化において、維持・管理の仕組みをどのように再構築していくかの視点を理解する。

[Course schedule and contents)]

第１回目　はじめに：居住地の環境形成と維持・管理
第２回目　日本の都市における環境形成史(1)：古代都市（奈良の例）
第３回目　日本の都市における環境形成史(2)：近世城下町（大阪の例）
第４回目　日本の都市における環境形成史(3)：寺内町（奈良今井町・田原本の例）
第５回目　日本の都市における環境形成史(4)：宿場町（木曽１１宿の例）
第６回目　アジアの都市における環境形成史(1)：イスラム都市（ペシャーワルの例）
第７回目　アジアの都市における環境形成史(2)：中国（敦煌の例）
第８回目　日本の農村における環境形成史(1)：古代旧都の集落化（飛鳥・藤原の例）
第９回目　日本の農村における環境形成史(2)：山村（徳島県祖谷の例）
第10回目　日本の漁村における環境形成史：離島漁村（徳島県出羽島の例）
第11回目　アジアの農村における環境形成史(1)：パキスタンとアフガニスタン
第12回目　アジアの農村における環境形成史(2)：中国（甘粛省の農村）
第13回目　伝統的な環境維持・管理システムの再構築と歴史的環境保全

Continue to 都市空間論(2)↓↓↓

都市空間論(2)

第14回目　授業内レポート作成
第15回目　フィードバック（方法については、別途指示する。）

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

最終レポート（40点）、中間のレポート（40点）、授業への積極的な参加（20点）により評価する。

[Textbooks]

Instructed during class
できるだけkulasisを使って配布する。

[References, etc.]

（References, etc.）
Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

・授業時、次回分の参考文献・webサイト等を指示するので、目を通しておくこと。
・毎回、授業内容に関連する事例と文献を紹介する。復習し、第１５回目の授業内レポートの準備をしておくこと。

[Other information (office hours, etc.)]

・オフィスアワー（KULASISに掲示）の来室、メールでの相談を歓迎します。